



田植えのための枠を転がす  
園児たち＝福井市種池町で

# 田植えに大はしやぎ

## 福井の園児 農家から教わり体験

福井市の社中央第一こども園と第二こども園の年長児38人が、同市種池町の

田んぼで田植えを体験した。

普段食べているコメがど

のように作られているかを身をもって体験してほしいと始まり、今年で10年目。近くのコメ農家の中東和栄なかがしさとあさんの田んぼ50平方メートルで、中東さんやJAの営農指導員らの指導でハナエチゼンの苗を植えた。

園児たちは泥に足を踏み入れると「冷たい」「カエルがいる」と大はしやぎ。田植えしやすいように枠を転がして水田に線を引き、苗を植えていった。森下凜ちゃん(5)は「べちゃべちゃしていて楽しかった」と笑顔を浮かべていた。

今後は8月にかかしを立て、稲刈りをする。9月にもみすりと脱穀を行い、作ったコメで握ったおにぎりを食べる予定。

(藤共生)